

4 主要事業一覧

(別紙3)

- ※【新】:新規事業
- 【創】:しあわせ信州創造経費での要求事業
- 【地】:地域振興局長からの提案、意見等反映事業

教育委員会

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
◎ 未来を切り拓く学力の育成				
1 学びの改革実践校応援事業費 [150603]  学びの改革支援課	学年担任制やタブレット端末の活用による自由進捗学習等の「学びの改革」を確かなものとし、その成果を全県へ普及拡大させるため、改革に取り組む小中学校等に対して、アドバイザー派遣等の支援を行います。 ・「学びの改革実践校」として42校の小中学校等を新たに指定 *「学びの改革実践校」の成果を取り入れた小中学校等の割合:100%(2025年度) (一部 ふるさと信州寄附金基金活用事業)			
	R4要求	3,860	R3当初	4,096
【創】 2 ICT教育推進センター事業費 [150502][150602]  特別支援教育課 学びの改革支援課	ICTを活用した個別最適な学びや協働的な学びを推進するため、「長野県ICT教育推進センター」において、公立学校におけるICT機器を活用した効果的な授業支援や教員のICT活用力向上研修の充実を図ります。 ・長野県ICT教育推進センターの運営 ・長野県ICT学び推進協議会の開催 *学校のクラウド利用率:100%(2022年度)			
	R4要求	2,259	R3当初	677
【創】 3 ICT学習環境整備事業費 [150502][150602]  特別支援教育課 学びの改革支援課	先端的教育用ソフトウェア(EdTech)の活用普及などにより、学校における学びのDXを推進するとともに、1人1台端末環境による本格的な教育活動の円滑な運用を支えるため、障害発生時に素早く対応できる「GIGAスクール運営支援センター(仮称)」を設置します。 【新】・教科学習におけるEdTech教材の活用普及 【新】・GIGAスクール運営支援センター(仮称)の設置 *学校のクラウド利用率:100%(2022年度)			
	R4要求	77,993	R3当初	71,998
4 県立高校「未来の学校」構築事業費 [150601]  学びの改革支援課	「未来の学校」実践校6校において、先進的・先端的な研究開発に取り組みます。 ・大学や地域と連携した探究的な学びの構築 ・企業等と連携した高度な産業教育の推進 ・個別最適化学習による主体的な学習支援 *主体的・協働的に学習に取り組んでいる生徒の割合:60%(2024年度)			
	R4要求	6,334	R3当初	6,334

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)				
5 県立高校再編実施計画検討事業費 [150301]  高校再編推進室	「再編・整備計画」に基づき、統合新校ごとの「再編実施計画」を検討するため、「新校再編実施計画懇話会」において目指す学校像等について意見交換を行います。 ・新校再編実施計画懇話会の開催 再編・整備計画(一次分):小諸新校、佐久新校、伊那新校 再編・整備計画(二次分):中野総合学科新校、須坂新校、上伊那総合技術新校	R4要求	2,951	R3当初 [R3.9月補正]	1,423 [861]
【新】 6 県立学校ZEB・デザイン基本計画策定事業費 [150301]   高校教育課 特別支援教育課	ZEBや探究的な学びのための学習空間デザインを取り入れた、これからの時代にふさわしい県立学校の施設整備に着手するため、基本設計のベースとなる基本計画の策定を外部有識者の知見を活用し行います。 ・基本計画の策定業務委託 県立高校統合新校(第2期再編)、松本養護学校、若槻養護学校 ・建築専門家の活用による基本計画の検討	R4要求	62,342	R3当初	0
7 高等学校校舎等計画改修事業費 [150301]  高校教育課	老朽化が進む県立高校において、快適な学習空間の実現やゼロカーボンに資する省エネ化を図るため、計画的な改修を行います。 【拡】 ・維持補修、改修 38件 ・トイレの洋式化 87箇所 *トイレ洋式化率:42.2%(2020年度)→52.3%(2022年度)	R4要求	1,849,863	R3当初	1,291,526
◎ 豊かな心と健やかな身体の育成					
8 幼児教育支援センター運営事業費 [150603]  学びの改革支援課	県内全ての幼児教育施設において質の高い幼児教育を提供するため、大学や保育現場等の有識者と保育者研修や幼保小接続等について検討するとともに、実践を通して学び合うフィールド研修等を実施します。 ・実践園(7園)でのフィールド研修の実施 ・幼保小接続カリキュラムに基づく研修の実施 ・保育者研修体系の構築 *幼保小合同研修会の実施率:45.0%(2019年度)→50.0%(2022年度)	R4要求	6,641	R3当初	5,309

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
◎ 地域との連携・協働による安全・安心・信頼の環境づくり				
9 教員業務支援員(スクール・サポート・スタッフ)配置事業費 [150201][150301][150502]  義務教育課 高校教育課 特別支援教育課	教員の負担軽減を図り、教員がより児童生徒への指導や教材研究等に注力できるよう、学習プリント等の準備や採点業務、来客・電話対応、児童生徒の健康観察及び消毒作業などを行う教員業務支援員を公立小・中・義務教育学校、高校及び特別支援学校に配置します。 ・教員業務支援員(スクール・サポート・スタッフ)の配置	*一週間の教員1人当たり時間外勤務時間数: 11.85時間(2021年度)→10.08時間(2022年度)		
	R4要求	472,427	R3当初	278,031
◎ すべての子どもの学びを保障する支援				
10 不登校児童生徒に対する学びの継続支援事業費 [150701]  心の支援課	不登校の児童生徒に多様な学びの場を提供し、その子にあった学びが継続できるよう、市町村教育支援センターを核とした支援やその学びや活動を評価する仕組みづくりを行います。 ・不登校支援コーディネーターの配置(4市町に委託) 【拡】 ・不登校支援コーディネーター育成研修会等の開催 ・有識者による学習評価のあり方の検討	*全ての市町村が不登校支援コーディネーターを配置し、不登校児童生徒へのアウトリーチを行う体制整備		
	R4要求	3,497	R3当初	3,422
11 スクールカウンセラー事業費 [150701]  心の支援課	児童生徒が安心して学校生活を送り、学習に取り組めるよう、様々な悩みや不安に対応する相談体制を充実させるため、スクールカウンセラーを配置します。 【拡】 ・スクールカウンセラーの増員及び相談時間の増	*全ての学校で支援を必要としている児童生徒が100%相談できる体制の構築 *全ての公立小・中・義務教育学校でスクールカウンセラーを活用した予防的・早期発見の取組を実施 (一部ふるさと信州寄附金基金活用事業)		
	R4要求	199,151	R3当初	194,395
12 スクールソーシャルワーカー活用事業費 [150701]  心の支援課	いじめ、不登校、暴力行為などの背景にある家庭的な問題に対応し、困難を抱える児童生徒を取り巻く環境を改善するため、社会福祉や精神保健福祉の専門家であるスクールソーシャルワーカーを配置します。 【拡】 ・スクールソーシャルワーカーの増員及び支援時間の増	*スクールソーシャルワーカーを介した学校と地域関係機関との連携ケース: 2,269件(2020年度)→2,400件(2022年度) (一部ふるさと信州寄附金基金活用事業)		
	R4要求	106,189	R3当初	102,832

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
13 学校生活相談体制充実事業費 [150701]   心の支援課	子どもの悩みや不安に寄り添い、いじめや不登校等に起因する自殺を防止するため、24時間相談電話や中学生・高校生を対象とするLINE相談の窓口を開設します。 【拡】・LINE相談窓口開設日数の増 *20歳未満の自殺死亡率:4.00(10万人当たり)(2020年)→0(2022年) (一部ふるさと信州寄附金基金活用事業)			
14 特別支援学校改革事業費 [150501][150502]   特別支援教育課	一人ひとりの可能性を最大限伸ばすとともに、インクルーシブな社会をリードする学校を実現するため、特別支援学校改革を推進します。 【拡】・自立活動教員25名の増員による専門性サポートチームの機能強化 【拡】・LD等通級指導教室の増設 【拡】・スクールバス等緊急整備事業 *自立活動訓練を週2時間できる児童生徒の割合: 7割(2020年度)→10割(2022年度) *小学校における通級指導教室を利用している児童の割合: 0.73%(2020年度)→0.82%(2022年度)			
15 特別支援学校整備事業費 [150502]   特別支援教育課	児童生徒の増加による教室不足への対応や、安心して快適な学校生活を過ごすことができるよう、学習環境の改善を図るための計画的な改修を行います。 【新】・特別支援学校教室増設事業 【拡】・特別支援学校施設計画整備事業 ・特別支援学校トイレ環境整備事業 *トイレの洋式化率:82.4%(2020年度)→85.8%(2022年度) (多目的トイレ整備率:28.2%(2020年度)→29.6%(2022年度))			
◎ 学びの成果が生きる生涯学習の振興				
【新】【創】 16 電子図書館構築事業費 [150802]     文化財・生涯学習課	すべての県民が自由に「本」にアクセスできるよう、市町村との協働で電子図書館サービスを提供するとともに、県立長野図書館に学術書・専門書の電子書籍を導入します。 ・県と市町村の協働による電子書籍貸出サービスの提供 ・県立長野図書館への電子閲覧書籍(学術・専門書)の導入			
	R4要求	26,578	R3当初	0

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
◎ 潤いと感動をもたらす文化とスポーツの振興				
17 第82回国民スポーツ大会に向けた競技力向上事業費 [151003]  スポーツ課	令和10年に本県で開催予定の第82回国民スポーツ大会における天皇杯・皇后杯の獲得と、大会終了後の競技力の維持定着を目指し、選手強化や指導者養成等に引き続き取り組みます。 【新】 ・ジュニア強化拠点クラブへの支援 【拡】 ・競技団体が実施する競技者の育成・強化、指導者養成支援 *天皇杯の順位:18位(2017年度)→10位(2022年度)、 皇后杯の順位:19位(2017年度)→9位(2022年度)			
	R4要求	320,369	R3当初	220,000
18 第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会開催準備事業費 [151002]  国民スポーツ大会準備室	第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会の開催に向け、県準備委員会において準備を進めます。 【新】 ・中央競技団体正規視察 ・競技役員等養成 【新】 ・愛称・スローガンによる広報活動 *県準備委員会会議の開催:総会1回、常任委員会2回、専門委員会10回			
	R4要求	22,276	R3当初	14,408